

# 情報セキュリティポリシー 策定支援アドバイザー業務



## -目的-

- ・ 情報セキュリティ事故を事前に防げる組織力を身に着けます
- ・ 情報漏えいの可能性を下げます
- ・ インシデント発生時、組織が取るべき動きを明確にします



## -背景- 組織・企業にポリシーを持たない場合どうなるか？

従業員のセキュリティ意識や、ITリテラシーなどが高まらないことに加え、情報漏洩やマルウェア感染などの可能性が高くなると言えます。

情報セキュリティポリシーが無いことによって、社内の情報機器やデータが正しく管理できなくなるだけでなく、それに伴って外部への情報漏えいなどの恐れも出てきます。

加えて、内部ネットワークへの不正アクセスや、それに伴う情報の改ざんや不正取得などが発生する恐れがあります。

「企業としての信用の低下」「受注の減少」など経営的な影響だけではなく、訴訟による補償など大きな問題に発展する可能性もあります。

# ご参考： 情報漏えい時の平均被害額 （2018年）

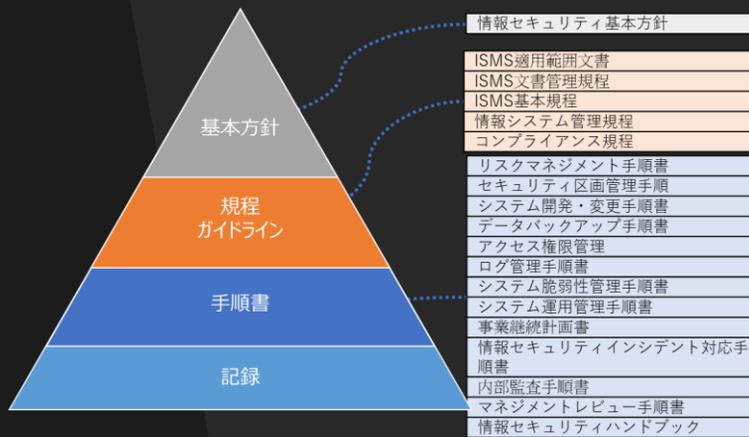
▲148ドル（約1.6万円） ……漏えいデータ1件当たりの平均コスト

▲386万ドル（約4.2億円） ……情報漏えい1件当たりの平均コスト

提供元：日本アイ・ビー・エム株式会社提供コンテンツ

## 〈実施内容〉

- 組織としてのポリシーを策定します。  
（方針/ルール/問題発生時のフロー策定/機器の利用手順）



ISMS (Information Security Management System) 情報セキュリティ管理のための枠組み

## -実施する項目-

### 組織的対策（基本方針）

#### 組織的対策

#### 人的対策

#### 情報資産管理

#### マイナンバー対応

#### アクセス制御及び認証

#### 物理的対策

#### I T 機器利用

#### I T 基盤運用管理

#### システム開発及び保守

#### 委託管理

#### IR対応及び事業継続管理

## <サービスの流れとポイント>

- ・ 策定の組織決定（責任者、担当者の選出）
- ・ 目的、情報資産の対象範囲、期間、役割分担などの決定
- ・ 策定スケジュールの決定
- ・ 基本方針の策定
- ・ 情報資産の洗い出し、リスク分析とその対策
- ・ 対策基準と実施内容の策定
- ・ 守るべき情報を明確にします。
- ・ 社内の状況を踏まえて、実現可能な内容にします。
- ・ 運用や維持体制を考慮しながら策定します。

規程文書	手順書
パスワードは、他人に予測されないように長く複雑なものにすること。	パスワードは、10文字以上の長さを持ち、英大文字、英小文字、数字、記号の内3種類以上を混在させること。

具体的な手段、手続き、実装

実施すべきことの原則論

<お問合せ先>

株式会社ワイ・イー・シー

住所：194-0005

東京都町田市南町田3-44-45

TEL：042-796-8511

お問い合わせフォーム：YEC(株式会社ワイ・イー・シー) (kk-yec.co.jp)

URL：<https://www.kkyec.com/>



弊社は日本のデジタル・フォレンジックの創生期より解析用機器、ソフトウェアを捜査機関及びセキュリティベンダー向けに開発してきました。

昨今の情報漏えいの増加、不正事案に伴い、フォレンジック調査及びデータの復旧、サービス後の再発防止提案や情報セキュリティのポリシーやコンサルティングなどトータルでソリューションを提供しております。